

大山崎町教育委員会議事録

(ホームページ公開用)

—令和2年 教育委員会7月定例会—

大山崎町教育委員会

令和2年教育委員会7月定例会 議事録

1. 日 時 令和2年7月27日(月)
開会 午前10時30分 閉会 午前11時02分
2. 場 所 大山崎町役場 3階 中会議室
3. 議 事
日程第1 前回会議録の承認について
日程第2 諸報告について
日程第3 その他
追加
日程第4 (第33号議案) 非公開議案
4. 出席委員
教 育 長 中 條 郁
教育長職務代理者 榎 本 和 彦
委 員 並 川 康 子
委 員 岡 弘 子
委 員 馬 場 信 行
5. 欠席委員
なし
6. 事務局
教育次長、学校教育課長、生涯学習課長、生涯学習課参事(歴史資料館長)、生涯学習課主幹、書記(学校教育課参与)
7. 傍聴者
3名

会 議 内 容

- 教育長 開会宣言
- 日程第1 前回会議録の承認
- 日程第2 諸報告
(教育長諸報告)
(各課諸報告)
(質疑等)
- 委員 学校7月21日に実施された学校給食施設監視指導が行われたようですが、指摘された課題や、改善の指導など、またそれを受けてどのように対応されたか、その結果についてはまたご報告いただけるのですか。
- 事務局 あらためて定例会で報告させていただきます。
- 委員 歴史資料館で「平和のいしずえ展」が開催されるようですが、大切な取り組みだと思います。
新型コロナ感染予防対策については、どのようなことをされますか。
- 事務局 来館者には、マスクの着用を求めているほか、消毒液等を用意しており、手洗い、消毒を行っていただいています。
また現在、団体での入館は自粛していただいております、小人数で別れて入館をお願いしております。
- 委員 他の施設では、入館時に体温を測る、もしくは自己申告いただくようなことをされているところもあるようです。歴史資料館でもそうしたことも含めた感染予防対策をお願いして、感染の発生をぜひ防いでほしいと思います。
- 事務局 町役場では非接触型体温計がありますので、資料館でもそれらを使用することが可能であれば活用したいと考えています。
- 委員 来館者に名前を記入していただけて管理するようなことは考えていませんか。

事務局 今のところ考えてはいませんが、秋に講演会を開催する際には実施しようと考えています。

委員 7月11日に実施された「きめきチャレンジ推進事業」ですが、何人ぐらいが参加されたのでしょうか。事前の参加申し込みを受けたうえで行われたのですか。

事務局 事前の申し込みによって実施しました。当日は、子どもが15名、大人が6名、計21名の参加となっています。

教育長 日程第3 諸報告

事務局 私から3件のご報告を申し上げます。

まず、お手元に資料の写しを配付しておりますが、教科書採択に関する2件の要請書の提出が教育長あてにありました。

新日本婦人の会大山崎支部から「平和を希求する憲法の理念を中学生に正しく伝える教科書の採択を求める要請書」、及び京都教科書問題連絡会議から「2020年度中学校教科書採択に関する緊急要請書」この2件が提出されましたので、その写しを配付させていただき、報告させていただきます。

2点目であります。京都府教育庁学校教育課から「令和3年度仕様中学校教科用図書選定資料」の送付がありました。乙訓地域でも教科書採択協議会が進められていますが、参考までに配付させていただきます。

最後ですが、資料はなく口頭でのご報告とさせていただきます。

本町における小中連携教育の取組の現状と、学力向上に向けた小中一貫教育の可能性についてご説明いたします。

本件につきましてはこの間、町議会でも何度か取り上げられ、一般質問において小中一貫教育の優位性を問う質問が行われた際には、教育長から「9年間の見通しを持った系統的な教育の推進」の必要性に加え、今後は小中連携をさらに密にすること」「小中一貫教育も含めて研究していくこと」といった答弁をされているところです。

こうしたことを受け、改めて委員の皆様へ、取り組みの現状をご説明いたします。

本町では、ご存じのとおり、町立各校の担当校長、担当教頭などで組織する「大山崎町小中連携会議」を設け、毎年小中連携推進計画を定め、この計画に沿って小中連携の取組を進めているところです。

令和元年度には、この計画において、小中9年間を見通した教育活動をととして小中の円滑な接続を図ること、小中の児童生徒の交流、教職員の連携を図ること、保護者・地域と連携し、継続した支援を得ることなどを基本方針とし、各種の取組を進めてまいりました。

具体的には、小中学校の教員がお互いの授業を参観し、学習内容や指導方法を交流したり、小学6年生児童が中学校の授業を体験することを通して、子どもたちの中学校への不安を取り除くとともに、学習に対する関心を高めたり、夏季研修会などを小中合同で実施し小中教員の共通理解を図るとともに小中教員間の関係強化を図るなどの取組を行っているところです。

こうした取り組みにより、教員が小中学校それぞれの授業の進め方などをよりよく理解し、また小学6年生児童が中学校の授業（令和元年度は部活動）を体験することで中学校への見通しを持つことができるようになるなど、小中の円滑な接続を深めることができていると考えています。

一方で、近年では府内のみならず多くの学校で、小中連携にとどまらず小中一貫教育を実践しているところがあります。

小中連携と小中一貫の違いを一言で言うと、小中連携教育が小学校から中学校への円滑な接続を目指すものであるのに対し、小中一貫教育は一歩踏み込み、9年間を通した教育課程を編成し系統的な教育を目指す教育とされています。

実際に、近隣で小中一貫教育に取り組まれている自治体では、「系統的な教育」の効果を得てか、学力向上などの面でも成果を上げておられるようです。

一方で、教職員の負担の増大、多忙感など小中一貫教育の課題も指摘されており、一概にすべての面でメリットが得られるものでもないというのが実際のようです。

本町では、現状の学校施設条件から、施設一体型の一貫教育は現実的に困難ではありますが、近隣自治体においても別々に立地する小中学校を一括りに小中一貫校としている事例も多くあり、まずはこうした先進地を一度委員の皆様とともに視察に参りたいと考えており、そのうえで、本町にお

ける小中一貫教育の可能性や、またはポイントを絞った本町での導入等につなげていけたらと考えております。

ただ、現在は新型コロナが再拡大している状況でもあり、ただちに視察を行うということは憚られる状況でもありますので、8月以降折を見て、定例会で具体の行き先等についてご提案させていただければと考えておりますので、委員の皆さまにはご負担をおかけすることとなりますが、その際には改めてご検討賜りますようお願い申し上げます。

教育長 ただいまの事務局からの報告事項について、各委員から質疑等がありましたらご発言願います。

委員 小中一貫校のお話がありましたが、現段階で先進的な視察先の具体的な候補はあげられているのでしょうか。

事務局 現段階では具体の候補はなく、改めてご提案させていただくこととなりますが、府内では宇治市の一貫校の先進的な取り組みをされており、その成果が広く公開されているところでもありますので、内容を確認しているところです。

教育長 他に、質疑等はありませんか。

委員 (意見なし)

教育長 この他に委員からのご発言はありませんか。
ないようですので、ここで、追加日程として、日程第4を議題としたいと思います。

本件は、人事案件につき、本町教育委員会会議規則第15条の規定に基づき、会議を非公開として議案を審議したいと思います。これにご異議ありませんか。

委員 異議なし

教育長 「異議なし」と認め、本件の審議は非公開とすることに決定いたしました。ここで、会議を暫時休憩とし、再開後の会議は非公開で行うこととします。傍聴人の方は退席をお願いします。

(非公開審議)

教育長

以上で、本日の日程は、すべて終了とさせていただきます。

これをもって令和2年大山崎町教育委員会7月定例会を閉会いたします。お疲れ様でした。

大山崎町教育委員会会議規則第17条第2項の規定により、ここに署名する。

令和2年7月27日

教 育 長 中 條 郁 (署 名)

教育長職務代理者 榎本 和彦 (署 名)

委 員 並 川 康 子 (署 名)

委 員 岡 弘 子 (署 名)

委 員 馬 場 信 行 (署 名)

書 記 堀 井 正 光 (署 名)
